

原神Ver.7.1前半では、新たな星5キャラクターとしてヴェスナとヴォジャーニーツァが同時に登場します。どちらも編成の方向性を大きく変えるため、単純な火力比較だけでなく、手持ちの役割不足、育成素材、後半祈願へ残したい原石まで含めて判断することが大切です。このメモでは、実装前に確認しておきたい優先順位を整理します。

最初に不足している役割を確認する

新しい表アタッカーが必要で、氷付着を継続できる仲間を用意できるなら、ヴェスナが候補になります。星拡散を中心に戦うため、既存の主力と出場時間が競合しないか、支援役まで含めた一組を完成できるかを先に確認しましょう。一方、回復役と火力支援役を別々に編成している場合は、ヴォジャーニーツァによる一枠圧縮が有効です。水・氷の耐性低下や攻撃力支援を活用できる手持ちが多いほど、複数編成で使いやすくなります。

ヴェスナを優先しやすい条件

風元素の表アタッカーを新しく育てたい人、星拡散編成を軸に長く遊びたい人、探索時の移動性能にも価値を感じる人はヴェスナを検討できます。ただし、本体だけを確保しても氷付着や風支援が不足すると持ち味を出にくいため、オデット、主人公（氷）、ディオナ、ファルザンなどから現実的な編成を組めるか確認してください。試用では剣気を準備する時間、特殊元素スキルへ移る手順、実際の攻撃時間を見て、操作感が自分に合うか確かめます。

ヴォジャーニーツァを優先しやすい条件

回復、攻撃力強化、水・氷耐性低下を一人にまとめたい場合はヴォジャーニーツァが分かりやすい選択です。既に水元素や氷元素の主力を持っている人は、新しい主力を一から育てるよりも編成全体を強化しやすいでしょう。星の嵐がある編成では風支援も期待できるため、ヴェスナと同時運用する価値もあります。ただし、汎用回復役と支援役が十分に育っており、星拡散や水氷編成を使わないなら、優先度は下がります。

本体、武器、凸の順番

基本は欲しい役割を満たす無凸本体を先に確保し、代用武器で役割が成立するかを確認します。二人とも欲しい場合でも、最初から武器祈願へ進むのではなく、完成編成を組める方の本体から確保の方が安全です。早めに引けたときも、残りをすぐ武器へ使わず、もう一人や後半のスカーク、エスコフィエに必要な分として保留すると選択肢を残せます。凸は実装後の実測と使用頻度を見てから判断しても遅くありません。

原石と天井の確認方法

現在の天井回数、次の星5が確定かどうか、前半終了までに入手できる原石を別々に記録します。最悪の場合に必要な確保分を先に残し、余剰分だけを追加投資へ回します。 [原神Ver.7.1前半ガチャ 引くべきか](#) を確認するときも、必要数を先に計算し、不足分だけを補う考え方が大切です。予算を決めずに二人と武器を同時に追うと、後半に必要な確定分を失いやすくなります。

最終判断

星拡散を使う新しい主力が欲しいならヴェスナ、既存の水・氷編成を含めて回復と火力支援を一枠にまとめたいならヴォジャーニーツァが有力です。どちらを選ぶ場合も、試用で操作感と支援範囲を確認し、手持ちで四人編成

を完成できるかを基準にしてください。本体確保後は後半分を残し、武器や凸は実装後の評価を見てから決めると、原石を守りながら納得できる選択ができます。